

エビデンスに基づいたブラッシング法

「つまようじ法」臨床セミナー

non-surgeryでここまで残せる!



基礎編

歯周治療と継続管理におけるつまようじ法



講師 **黒瀬 真由美**
pmj歯科診療所 院長
(岡山市開業)

来院患者の大半は、主訴の如何にかかわらず歯周病に罹患しています。その歯周病を見逃さずに対応することにより、長期にわたってより良い口腔内を保つことができます。「つまようじ法による術者磨き」は、その爽快感と治療効果により、継続管理のキーポイントとなります。術者磨きを中心とした歯周治療と継続管理の実際を、具体的な症例や実習を交えて紹介します。

これからの歯科医療の行方



講師 **磯崎 篤則**
朝日大学歯科衛生専門学校 校長
朝日大学 教授

私の講演は、前半は、これからの歯科医療の行方として、歯科の2大疾患のうち、最近の疫学的調査結果からこれからどのように変化するかを紹介します。また、8020をきっかけに、歯を抜くことに抵抗感のある国民が多くなってきました。その結果、高齢になっても残存歯が多くなり、歯周炎に罹患している人が多くなってきたことを、調査結果から紹介します。後半は、私が学生の頃学習した歯周病学が、如何に進みその対応も大きく変化してきた背景などを総論的に紹介します。

応用編

つまようじ法の向こう側



講師 **小畑 文也**
医療法人ウェルネス小畑歯科医院
理事長(和歌山市開業)

つまようじ法と歯科衛生士の組み合わせを診療の骨格とし、22年前から始めた健康管理型診療所。その後どのように発展していったかを経営の変遷や長期通院者の概要に触れながらご紹介します。特に、顕在化してきた障害者(児)、有病者・高齢者への対応や最近話題のオーラルフレイルとつまようじ法の関わり、口腔乾燥症や口腔内科、歯科漢方などについてもご紹介します。歯周病予防のゴールは健康長寿、つまようじ法でどこまで迫れるか考えてみたい。

▶ 基礎編では、ブラッシングの体験実習を行います。

▶ 応用編では、ブラッシングの相互実習を行います。



つまようじ法による宿主活性療法



講師 **森田 学**
岡山大学 教授(予防歯科学分野)

「つまようじ法」は、歯肉の細胞を活性化させることを主目的としたブラッシング方法です。また、同時に歯間部の歯垢を効率よく除去する方法でもあります。動物実験や臨床の研究成果をもとに、歯周病の予防と治療での有用性について解説します。

	会場	日時	定員	受講料/1日(税込・昼食込)
2020年 開催日程	大阪	基礎編 6/7 日 10:00~16:00	各 40 名	歯科医師 / 18,000円 歯科衛生士 / 13,000円 お口の健康ネットワーク会員 歯科医師 / 15,000円 歯科衛生士 / 10,000円 基礎編・応用編一括受講で 5,000円引
		応用編 7/12 日 10:00~16:00		
	東京	基礎編 9/13 日 10:00~16:00		
		応用編 11/1 日 10:00~16:00		

お申込

申込書に必要事項をご記入の上、FAXにて送信してください。受講料振込先等詳細のご案内を送付いたします。
★お口の健康ネットワークホームページからもお申込できます。 [お口の健康ネットワーク](#)



お問合せ NPO法人
お口の健康ネットワーク事務局 **TEL.086-250-2531**